

IZUHEI CSR レポート

泉平の食育・社会貢献・環境活動

2024年度 活動報告



「食」は、人をつなぐ。
Food Connects People.



izuhei

Food connects people

「食」は、人をつなぐ

IZUHEI CSR

～泉平食育・社会貢献・環境活動～

2024年度のCSR活動について

株式会社泉平は、持続可能な社会の実現に向け、食品流通を担う企業としてSDGsの理念に基づくCSR活動に取り組んでおります。

私たちは「食で人をつなぎ、笑顔をつくる」をCSRスローガンに掲げ、食品を安定的に社会へ届けることはもちろん、生産や流通の現場で直面するさまざまな課題に真摯に向き合い、地域社会とともに歩む事業活動を継続してまいりました。

2024年度は、子どもたちへの食支援やエコ物流の推進に引き続き取り組むとともに、新たな挑戦として「すくすく食育」構想を立ち上げました。地域食材の魅力を伝える商品開発や食育体験イベントの開催などを通じて、地域との連携をより一層深める活動を展開しております。

また、当社の事業における「食育」とは、「食を届け続けること」と「食の魅力をつなぐこと」という二つの軸に基づいた事業そのものを指しております。食品流通を通じて、社会から次世代へと、食の価値を丁寧に継承していくことが私たちの使命です。株式会社泉平は今後も、「食」を通じて人と地域をつなぎ、より良い社会づくりに貢献してまいります。



2025年6月

株式会社泉平

代表取締役社長 泉 周作

CSR REPORT 2024

1. IZUHEI CSR
2. すくすく食育(地産商品開発)
3. すくすく食育(食育体験活動)
4. 食育社員研修プログラム
5. こども食堂への取組み
6. BEKOBEMライPROJECT
7. TABLE FOR TWO
8. エコキャップ回収／緑の募金
9. エコ物流
10. 福利厚生
11. 社内食育交流

すくすく食育の取り組み①



すくすく食育とは

食の魅力や課題と向き合い、学校給食・子どもたちと地域の未来を豊かにする為に、独自の新しいレーベル「すくすく食育」の取り組みを始めました。「すくすく食育」の主な機能は二つあり、国産原料・国産米粉・地産地消・オーガニック・アレルギー対応など、泉平独自の基準を設けたオリジナル食育商品の展開と、学校給食、地域と幅広いフィールドで食育活動を行う共創プラットフォームです。



2024年度の活動実績

食育パートナー会の実施

2025年3月21日(金)に神戸市内で「学校給食 食育パートナー会」を開催いたしました。34社の共創メーカー様(生鮮・水産・加工品・調味料等)が集まり、給食の課題解決や食育意識向上を目指したディスカッションを行いました。



地産品開発の取り組み

地域生産者と学校給食、製造メーカーをつなげることで、地産商品を開発し、地産地消の推進と、地場産物の魅力を伝えています。

2024年度は48品の開発をおこないました。



トピックス

◎兵庫県のエリアでは10品目の地産商品を開発いたしました。特に佐用町産玉ねぎコロツケや、加東市産白桃ゼリーは、地域と学校給食がつながることで、毎年恒例の開発となっています。

◎特に福岡県宗像市では年間になんと12品目もの地産商品を開発いたしました。

◎広域グループでは得意先企業様と共創し
・愛知県大豆大場使用米粉餃子
・大阪箕面産ゆずゼリー など
5品の商品を開発いたしました。



すくすく食育の取り組み②



食育探検隊の活動

子どもたちの「おいしい未来」を支えるため、私たちは“食育探検隊”として活動しています。学校給食や地域をフィールドに、食の魅力を伝えるさまざまな食育活動に取り組んでいます。

ちりめんアドベンチャー

ちりめんじゃこを通じて播磨灘で漁獲される海洋生物の多様性と環境課題について、加えて食べものの成り立ちと、食への感謝をお伝えしている泉平独自の食育プログラムです。

2024年度の活動実績

食育体験出前授業の実施

兵庫県を中心とした小中学校様へ、食の魅力を伝えることを目的に、2024年度は13件実施いたしました。

- ・ちりめんアドベンチャー
- ・すがたを変える大豆
- ・防災食育 など

◎12月にはオフィシャルパートナーであるサッカーチームのヴィッセル神戸様とのコラボ食育授業を実施。

◎1月には初の福岡県での出前授業を実施いたしました。



地域・連携者との食育体験の実施

展示会、地域イベント、商業施設イベントなど、さまざまな場面で、連携者様とともに食育体験コンテンツを共創しています。2024年度には8件実施いたしました。

◎イオン大阪ドームシティ様での共創イベント

◎相生市子どもフェスティバルでの実施

◎ドン・キホーテ様での実施

◎神戸芸術工科大学様にて食品流通の魅力を表現するワークショップ実施 等



トピックス

◎ちりめんアドベンチャーを自由研究テーマにし、市の賞をもらった親子様に会社見学をしていただきました。

◎地域での食育活動に関して、農林水産省の事業認可を受けました。

◎ヴィッセル神戸様とのコラボ食育授業が、JリーグシャレN(社会連携)アウォーズ2025にノミネートされました。



食育社員研修プログラム



化学肥料や農薬にたよらないお米作りで 持続可能な食文化を学ぶ

泉平は、2018年よりCSRパートナーとしてNPO法人Peace & natureの活動を支援しており、田植えと稲刈りに毎年参加しています。日本人のソウルフードであるお米を、昔ながらの手法で作ることで食の大変さを実感すると共に、環境課題と持続可能な食文化について学んでいます。また、新入社員の研修プログラムにもなっていると同時に、社員や社員家族も参加することができる学びと交流の場となっています。

田植え(5月～6月)

機械を使わず、自分たちの手で苗を植えていきます。泥でうまく歩けなかったり、苗をまっすぐ植えられなかったりと苦戦する参加者たちも、終わるころには慣れた手つきで田植えのプロになっています。最後に、完全有機発行肥料を撒いて完成。棚田一面、まっすぐ苗が立っている景色を見ると達成感でいっぱいです！



稲刈り(9月～10月)

立派に育った稲穂を、田植え同様に、機会は使用せず自分たちの手で刈り取ります。鎌で根本を切り、紐で縛っていく作業はなかなかの重労働ですが、吊木に吊るした稲穂を見ると感無量です。



2024年度の活動実績

体験者が100人を超えました！

今年竹の伐採にも参加しました。苗に太陽光が当たらなくなるのを防ぐため、周囲の竹を伐採する体験にも参加しました。社員の子どもも参加しており、初めて持つノコギリに緊張していましたが、一生懸命切っていく姿が印象的でした。



年度別・累計参加者数(単位:人)	
2018年度	7
2019年度	21
2020年度	24
2021年度	9
2022年度	32
2023年度	16
2024年度	14
合計	123

こども食堂への取り組み



季節のデザートや行事食で地域へ貢献

地域のこども達へ何か貢献できることはないかと始めたのがこども食堂への寄付活動です。食育の一環として、提供する食品を通じて食文化や旬の味を感じてもらいたいという思いから、行事食や季節のデザートを送付しています。2018年12月より寄付を開始し、現在は6件(姫路エリア4件、神戸エリア2件)のこども食堂に寄付しています。

2024年度の活動実績

寄付商品一覧

2024年度の寄付商品一覧です。行事のない月は在庫商品をお届けすることで、食品ロスへの課題解決を推進しています。

4月	入学・進学	お祝いクレープ	10月	ハロウィン	ハロウィン米粉のカップケーキ
5月	端午の節句	かしわ餅	11月	いい歯の日	おさつスティック
6月	かみかみ月間	さつまいもスティック	12月	クリスマス	クリスマスケーキ
7月	七夕	七夕デザート	1月	食育商品	ブデナー兵庫ゆず
8月	おすすりめ品	アセロラゼリー	2月	バレンタイン	バレンタインカップケーキ
9月	十五夜	お月見クレープ	3月	桃の節句	ひなあられ

寄付先

- 白浜こども食堂(姫路市白浜町)
- こどもカレー食堂(姫路市西二階町)
- かまだ食堂(姫路市広畑区)
- コミュニティ食堂きらら(姫路市別所町)
- みんなのごはん(神戸市北区)
- かがやき食堂(神戸市西区)

2024年度は6,700個のデザートをお届けしました。
2018年から累計で32,996個お届けしています。

うれしいお声いただいています！

デザートを配った時のこども達の反応や声を、こども食堂様が教えてくださいます。現場にいない私たちにとって何よりも嬉しいことであり、この活動に誇りを感じる瞬間です。

年度別・累計寄付デザート数(単位:個)	
2018年度	757
2019年度	4,356
2020年度	2,118
2021年度	3,088
2022年度	7,538
2023年度	8,439
2024年度	6,700
合計	32,996

ケーキありがとうございました！
こども達は大好きな給食のケーキに大喜びでした🍰
こども食堂も素敵なクリスマスになりました！
ありがとうございました♪

美味しいデザートをありがとうございました
ございます🍌
こども達が楽しみにしています！



企業・大学・市民の連携で 神戸の未来を担う子どもたちを支援する

泉平は、2021年より法人アンバサダーとしてBEKOBEMIRAIPROJECTの活動を支援しています。様々な理由で支援が届かない子育て家庭へ食品パックをお届けする「こども宅食プロジェクト」や、神戸で子ども支援活動に取り組んでいる団体によるプレゼン会「ミライセッション」にも参加しており“食”で地域連携と社会貢献に取り組んでいます。



活動の主役となるのは大学生ボランティアで、集まった食品の仕分け作業や梱包作業をしてくれています。年4回の活動で、私たち泉平もメーカー様にご協力いただき参画しています。
(※約250世帯)

食支援が届かない子育て家庭へお届け



神戸の子ども支援活動を応援するため、子ども支援の実施者と、子ども支援に関心を持つ市民や企業が一堂に会する場を作り、活動内容の発表と顕彰を行うイベントです。

子ども支援団体を応援



2024年度の活動実績

寄付商品数、なんと10,000食超え！

2024年度の寄付商品は4,646食分、2021年12月より参加した『こども宅食プロジェクト』も4年を迎え、寄付商品累計数は、18,394食となりました。多くのメーカー様のご理解とご協力をいただいで寄付活動を継続することができています。引き続き子どもたちの未来を支えていきます。

年度別・累計寄付食品数(単位:品)	
2021年度	4,860
2022年度	4,348
2023年度	4,540
2024年度	4,646
合計	18,394

ミライセッション泉平賞決定！

2024年11月に開催された「BEKOBEMIRAISESSION2024」の泉平賞は、『労働者協同組合こども編集部』様に決定しました！労働者協同組合こども編集部様は、小、中学生が大人サポーターとともに、取材や編集などの「メディアづくり」を、企業や自治体などからの依頼を受けて情報を発信しています。泉平賞は、地産商品の「ブデナー兵庫ゆず」3ケースをお贈りいたしました。



夢ゼミに登壇しました！

神戸市内の中学生へ 進学や将来をイメージしてもらうことを目的にした出前授業(通称「夢ゼミ」)に参加しました。泉平の会社紹介をはじめ、仕事についてのやり甲斐・社会人になる前におくべきことをテーマに、約30分間お話ししました。



TABLE FOR TWO



いつもの一本で社会貢献ができる寄付型自動販売機の設置

TABLE FOR TWO は、開発途上国の飢餓と、先進国の肥満や生活習慣病の解消に同時に取り組む日本発の社会貢献運動を行っているNPO法人です。泉平は、自販機の売上げの一部が開発途上国の子どもたちの給食に生まれ変わる取り組み「CUP FOR TWO」を2017年より導入しています。



2024年度の活動実績

2024年度は9,664食分の給食を寄付することができました。この8年間で累計77,405食分の給食を寄付しています。

特定保健用食品の導入で健康維持！

泉平では、社員の健康維持と増進を図るため、特定保健用食品(トクホ)の飲料を導入しています。社員が健康を意識するきっかけにもなっています。

年度別・累計給食寄付数(単位:食)	
2017年度	4,705
2018年度	10,355
2019年度	10,804
2020年度	9,660
2021年度	10,649
2022年度	10,505
2023年度	11,063
2024年度	9,664
合計	77,405

Thank you for your TABLE FOR TWO



子どもたちの未来のために
いつもご支援くださり
ありがとうございます

お寄せいただいたご支援により、飢餓や栄養不良に苦しむ
アフリカ・アジアの多くの子どもたちに、温かい食事と未来
への希望を届けることができました。

株式会社泉平御中

2024年ご寄付金額: 190,270 円
9514食分の学校給食になります



エコキャップ回収活動



分別することが当たり前 継続できることで社会貢献

2015年よりエコキャップ運動に参加し、「CO2の削減」「雇用創出」「再資源化」に寄与できるよう取り組んでいます。社内自販機横にキャップ専用回収BOXを設置し、視覚的にも分別を呼びかけています。

回収し洗浄



NPO法人エコキャップ推進協会へ送付

売却益で発展途上国の医療支援！
860個でポリオワクチン1人分になります。



年度別・累計キャップ回収数(単位:個)	
2015年度	9,138
2016年度	7,568
2017年度	8,149
2018年度	14,190
2019年度	8,600
2020年度	8,772
2022年度	8,600
2023年度	8,170
2024年度	8,600
累計	81,787

2024年度の活動実績

2024年度に集めたキャップは8,600個でした。キャップをゴミとして焼却した場合のCO2、599kg分の削減と、ポリオワクチン約10人分に貢献しました。

緑の募金活動



森と緑を育てるための社会貢献

泉平では社会貢献および環境保全活動の一環として、「緑の募金」への寄付を行っています。この募金は、森林保全や緑化推進といった活動を支え、持続可能な社会の実現に役立てられます。

温室効果ガス(CO₂など)は本来、地球を温暖に保つために必要な存在ですが、現在その量が増えすぎており、気温の上昇が進んでいます。その結果、異常気象(猛暑・台風・豪雨・干ばつ)の増加や、森林の枯死・生態系の破壊、さらには海面上昇や農作物の不作といった深刻な影響が世界中で広がっています。温室効果ガスの排出を減らすことは、自然環境を守るために欠かせない行動です。私たち一人ひとりの行動が、身近な環境を守る力になると考えています。



2024年度の活動実績

2024年度は10,000円の募金をおこないました。



脱炭素への挑戦 エコ物流で社会を支える取り組みを実施

CO₂の削減は、カーボンニュートラルな社会に向けて物流に関わる全ての事業者に要求されています。私たち泉平は、自社の事業活動全体においてCO₂排出量の削減に取り組んでおり、2032年度に、2022年度比50%削減を目標に、地球環境に優しい車両や施設で脱炭素社会に向けて取り組んでいます。

車両のエコ化

営業乗用は燃費のよいハイブリッドカーに変更し、全社冷凍車両にはアイドリングストップ装置「エコストップ」を装着しています。さらに、冷凍HEV(環境配慮型HYBRIDバッテリー電力給電式電動冷凍装置搭載車両)を導入し、CO₂排出量の削減に貢献しています。

泉平のHEV車には

- ・給電で駆動する電動式冷凍装置
- ・『ERシステム』に加え、庫内乾燥モードや高い操作性と気密性を両立したフローズン仕様の新スライドドアを搭載。
- ・ドアを閉めて10秒後に施錠、リモコンキー携帯しスマートキーを押すと開錠できるシステムも搭載。
- ・テールゲートリフトには、早朝・夜間や暗い場所で作業をサポートする「セーフティパッケージ」を搭載。



緑ナンバートラックも活躍中！

他企業などの荷主から依頼を受け、運送することができます。現在19台の緑ナンバートラックを所有しており、輸送配送コストの削減や効率化、環境負荷低減に取り組むことができます。



2024年度の活動実績

年々、CO₂削減を実現中！

排出量がより少なくできるよう、車両や設備のエコ化をさらに推進することで、毎年CO₂排出量の削減ができています。物流サービスの仕組みを考え取り組んでいくことが、誰もが安心安全に暮らせる持続可能な社会への実現になると考えています。

	電気使用量合計	CO ₂ 削減量
2022年度	1,487,576	15.8
2023年度	1,518,505	-10.7
2024年度	30,929	-55.9

◆削減への取組み：ハイブリッドトラックの導入

- ・126期末時点 17台
- ・127期末時点 20台
- ・128期末時点 33台 (前回から13台増)
- ・132期末には全トラックをハイブリッドへ変更完了予定

油種	126期末	127期末	128期末
軽油	84	77	61
ガソリン	1	1	4
ハイブリッド*	17	20	33
EV	0	0	0
合計	102	98	98

福利厚生



社員が働きやすい環境作りで健康を推進

健康な職場環境を整えることは、社員が働きやすい状況を作り出す重要な要素と捉えています。私たち泉平は、社員の健康を促進する取り組みを通じて、快適で生産的な環境作りを実践しています。

健康経営優良法人の認定

2024年度も「健康経営優良法人2024(中小規模法人部門)」に正式に認定されました。当社は今回で5年連続の認定となり、健康経営推進計画目標として掲げたインフルエンザ予防接種率目標値は、2023年度は26.5%、2024年度は29%と向上し、目標の50%を目指しています。社員全員が安全安心に働ける環境を積極的に作り上げた結果とも言えます。



安全衛生委員会の活動

各拠点にて毎月1回開催しています。労働災害を未然に防止するために必要な基本事項を明らかにし、調査・報告・改善を行い、社員の安全と健康を確保しています。快適な職場環境の形成を促進し、作業遂行を円滑化するための活動となっています。

家族つながりインセンティブ制度

社員の日々の活動を支えくださっているご家族向けに、社員がそのご家族のために使えるインセンティブです。社員が健康に働くことができるのは、ご家族の理解とサポートがあってこそ。仕事と家庭のバランスを保つことは、社員の健康につながると考え、これからも積極的に取得するよう推進していきます。



ベネフィット・ワンの導入

Netflixの視聴・レジャー・旅行・グルメ・ショッピングなど、さまざまな場面でお得にサービスを利用できる、会員制の福利厚生サービスです。2024年7月より、

- ・社員とその家族の生活(経済面・健康面)の安定とさらなる向上
 - ・働きやすい環境にすることで従業員の能力発揮とその成長を支援する
 - ・企業の社会的信頼・価値を高め採用における差別化を図る
 - ・正社員の付加価値を高める事で、正社員を目指す人を増やす
- この4つの目的を達成する手段としてベネフィット・ワンの導入に至りました。



アニバーサリー休暇制度

社員本人の誕生日や結婚記念日などの特定の日に「アニバーサリー休暇」として休暇がもらえる制度です。モチベーション向上のためにリフレッシュしたり、親や子供など家族との時間に費やしたりと、プライベートが充実することも、社員が健康を保つための大切な時間だと考えています。

社内食育交流



屋外イベントで絆を深め、 ワークエンゲージメントの向上を推進

新入社員歓迎食育BBQ

新入社員と交流を深めるための全社BBQです。
「社長賞の表彰」や「新入社員+入社1年未満社員の紹介」「食育体験コンテンツ」「懇親企画」など、
役職や部署の垣根を超え絆を深めたり、社員の家族同士の交流の場にもなっています。



社長と新入社員が作る
ベイビーバックBBQ!!



社長賞 授賞式

ベイビーバックリブ



レクリエーション
食べ比べクイズ!



家族つながり芋煮会

社員家族はもちろん、お世話になっているメーカー様との交流を深めるための芋煮会です。
芋煮は山形の郷土料理なので、本場山形県産の材料を中心に芋煮を作っています。
自然豊かな場所で大きな鍋を囲み、仲間と食べる食事は格別です！
ゴーカート「IZUHEI PRIDE GP」も同時開催しています。



野菜のお出汁とお肉
の旨味で最高!



本マグロの解体ショー

本マグロの握り



メはカレーうどん



レクリエーション
ゴーカート



